

十六銀行の地域密着型金融推進に関する基本方針

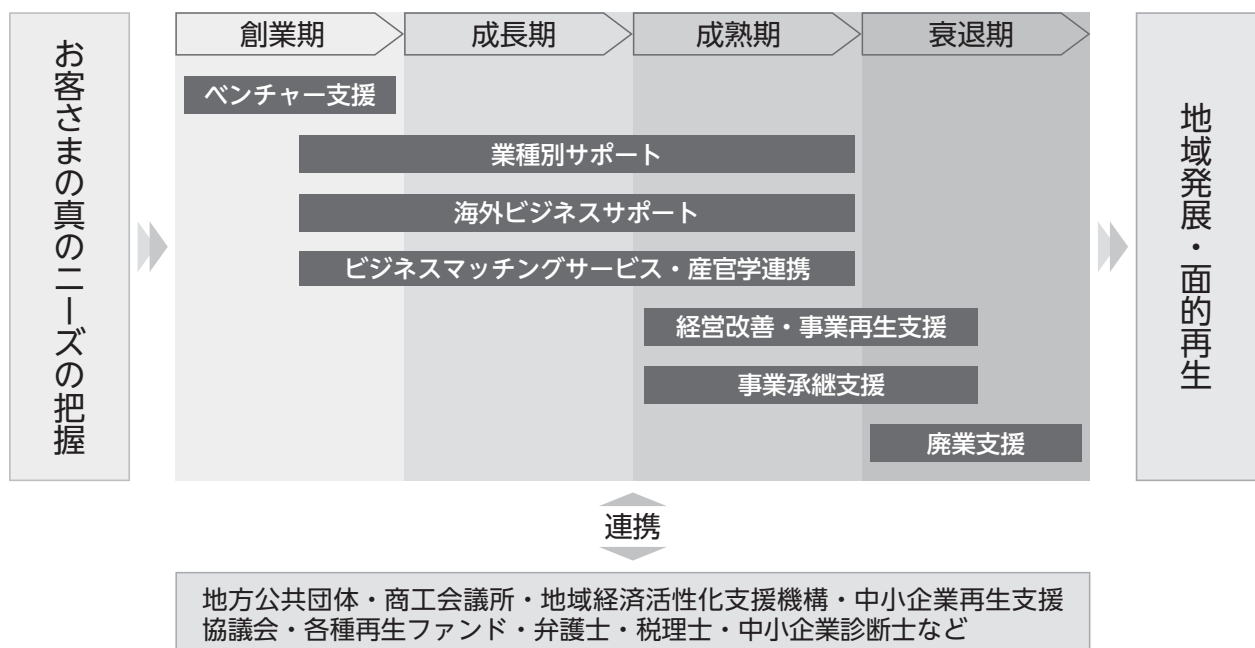
基本的な取組方針

地域金融機関の最大の競争力は、質の高いリレーションシップを通じて地域のお客さまの真のニーズを把握し、そのニーズを満たす最も適切な金融サービスを提供していくことにあります。地域密着型金融の強化は、まさしく地域金融機関としての競争力の強化であり、地元中小企業の支援・育成、地域経済への貢献等は、十六銀行の経営基盤強化そのものであります。

地域金融機関である十六銀行が、地域経済の発展と自らの収益向上をはかるために注力すべき手段としては、リレーションシップ機能を強化していくことが極めて重要であることから、地域密着型金融の取組みを経営の柱として位置づけ、地域に根ざした経営を実践してまいります。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底
3. 地域の情報集積を活用した、持続可能な地域経済への貢献

中小企業の経営支援にかかる態勢



「金融仲介機能のベンチマーク」の活用

十六銀行は、地域密着型金融を推進していくうえで、その取組みが有効に機能しているかを「金融仲介機能のベンチマーク」を活用して評価し、より良質な金融仲介機能の提供に努めてまいります。

「経営者保証に関するガイドライン」への対応

十六銀行は、2013年12月に公表された「経営者保証に関するガイドライン」を尊重し、遵守するための態勢を整備しており、お客さまと保証契約を締結する場合や保証人のお客さまがガイドラインに則した保証債務の整理を申し立てられた場合には、ガイドラインに基づいて誠実に対応するよう努めてまいります。

中小企業の経営支援及び地域の活性化に関する取り組み状況

●ライフサイクルに応じた取引先の支援

(1)【創業期】創業・ベンチャー支援に関する取り組み

NOBUNAGA21

2021年3月にビジネスプラン助成金の審査を兼ね、ファイナリスト6社によるピッチ、授賞式を開催しました。

(ビジネスプラン助成金制度)

- 創業者向け「ファーストステージ」
- 新事業を展開する企業向け「ニュービジネスプラン」

「NOBUNAGA21」とは・・・

2000年に発足した全国初の民間主導によるネットワーク型ベンチャー支援組織

運営メンバーは下記の3社で構成

【共通ベンチマーク No.3】

◆ 十六銀行が関与した創業、第二創業の件数

	創業 支援件数	第二創業 支援件数
2021年3月期	3,446件	10件

【選択ベンチマーク No.16】

◆ 創業支援先数 (支援内容別)


	創業計画 策定支援	創業期融資 (プロパー)	創業期融資 (信用保証付)	創業支援 機関等紹介	ベンチャー 助成金等
2021年3月期	138先	1,020先	1,438先	4先	46先

(2)【成長期】販路開拓に関する取り組み

地域共創型オンラインストア「エンニチ」への出展支援 ～オンライン陶器市@エンニチ2020秋～

地域の魅力的な商品・サービスを取り揃えた地域版ECモールである「エンニチ」と連携し、岐阜県を代表する伝統的な地場産業である「美濃焼」の販路拡大に向け、地元の組合に所属する19事業者、約100点の出品支援を行いました。

九州の3産地も参加したオンライン陶器市への出品は、地域の垣根を越えた販路開拓と売上拡大の貴重な機会となっており、今後も地域産品の販売協力・支援を行うことで、地域経済の活性化に努めていきます。



【選択ベンチマーク No.18】

◆ 地元・地元外別の販路開拓支援を行った先数

	地元	地元外
2021年3月期	196先	362先

【独自ベンチマーク】

◆ サプライヤー探索サービスによる取引先の本業支援件数

	開催回数・延べ商談数
サプライヤー探索サービスの商談会開催回数	31回
サプライヤー探索サービスの延べ商談数	220件

(3)【成熟期・衰退期】事業承継・M&Aに関する取り組み

取組事例

観光都市の高山市では、タクシー事業者は観光客のみならず、公共交通機関の不便性も相まって、デマンドタクシーをはじめ地域住民の足として交通インフラを支えています。

一方で、将来的な人口減少や観光都市の成熟度を背景に、事業者は利用者減少への不安を抱えるなか、約2年に亘り、タクシー事業者2社と十六銀行の3社での協議を継続し、コロナ禍の影響もあり、「地域交通インフラ維持のための業界再編」に至りました。

本提携は、両者にシナジー効果をもたらすのみならず、観光地・高山としての価値向上や地域住民への利便性の提供など、大きな役割・期待を担う取組みとなりました。

ノンコア事業の切り離し

Aタクシー
(タクシー事業)

<Aグループ>

A自動車
(自動車・重機販売業)

コア事業の拡充

地域シェアNo.1

Bタクシー
(タクシー事業)

コスト競争力向上
(実質内製化)

→

←

・従業員
・車両
・地元利用者
・観光業者
・乗り場(賃貸)

・車両入替
・車両整備

【選択ベンチマーク No.21】

◆ 事業承継支援先数

	事業承継支援先数
2021年3月期	212先

【選択ベンチマーク No.19】

◆ M&A支援先数

	M&A支援先数
2021年3月期	508先

中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

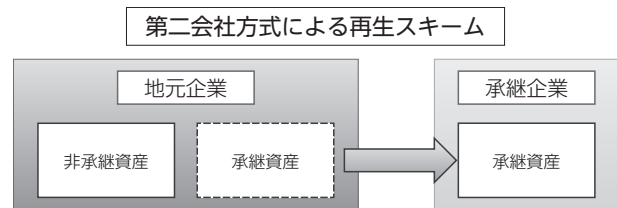
●事業価値の見極めと適切な融資対応

【事業性評価ならびに経営改善支援に関する取組み】

中小企業再生支援協議会と連携した抜本的再生支援事例

事業性を有するものの、多額の負債を抱え、経営難に陥っていた地元企業について、地域金融機関として、事業再生・再成長に導くために、中小企業再生支援協議会の支援のもとで抜本的な支援に取り組みました。

抜本的な再生に向けて、地元有力企業の資本協力を得て、第二会社方式による再生が実現することとなり、事業性を有する地元企業の成長に向けた環境を整備するとともに、約150名の雇用を維持することで、地域経済活性化への貢献に努めています。



【共通ベンチマーク No.5】

- ◆ 十六銀行が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び全与信先数及び融資額に占める割合

事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	2021年3月末	
	2,877先	5,140億円
上記計数の全与信先数及び当該与信先の融資残高に占める割合	11.6%	22.2%

【選択ベンチマーク No.23】

- ◆ 事業再生支援先における実抜計画策定先数、及び同計画策定先のうち未達成先数とその割合

(注) 計画比80%未満を未達成としております。

	実抜計画策定先数	うち未達成先数	未達成先の割合
2021年3月末	44先	13先	29.5%

●地域の情報収集を活用したまちづくり

【出資や課題解決に向けた取組みにより地域の活性化（まちづくり・にぎわいの創出）に貢献】

まちづくり会社への出資

地域活性化に向けたまちづくり会社「株式会社OUR FAVORITE CAPITAL」（岐阜県各務原市）への出資を行いました。

出資先の「株式会社OUR FAVORITE CAPITAL」は、地元商店街を拠点に定期的に地域経済を考えるイベントを開くなど、地元で創業を志す人たちに欠かせない人脈形成や情報交換の場を提供し、地域の価値向上を目指しています。

十六銀行において、地域のまちづくり会社への出資は本件で2例目であり、出資を通じてスタートアップの支援を行い、中長期的なまちのにぎわい創出・地域経済の活性化につなげていくことで、地域の成長に取り組んでいきます。



●取引先の成長力強化や経営改善への幅広い取組み

地域やお取引先との対話

分析・評価を通じた地域やお取引先への深い理解

当行グループの経営資源を結集し、適切なコンサルティングを実施

取引先の本業支援や地域の課題解決を通じて、取引先の成長や経営改善、地域の活性化に貢献

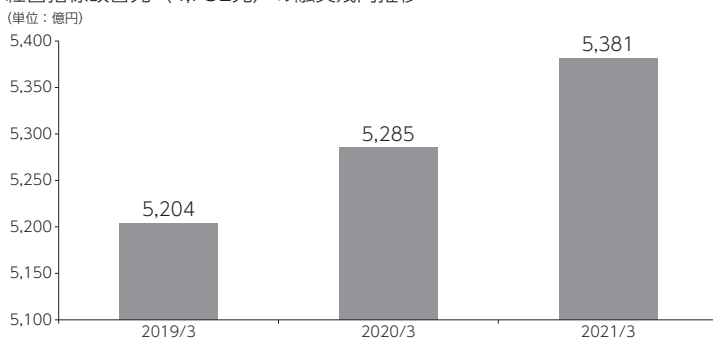
2020年 融資残高 シェア ※岐阜県内	1位	2020年 メインバンク 社数 ※岐阜県・愛知県に本 店を置く地方銀行の うち	1位
-------------------------------	-----------	--	-----------

【共通ベンチマーク No.1】

- ◆ 十六銀行がメインバンク（融資残高1位）として取引を行っている企業（先数はグループベース）及び、同先に対する融資額の推移
- ◆ 上記企業のうち、経営指標（売上高、売上総利益、営業利益のいずれか）の改善または就業者数の増加が見られた先数（先数はグループベース）及び、同先に対する融資額の推移

2021年3月末	
A メイン先数	10,485先
メイン先の融資残高	9,776億円
B メイン先のうち経営指標が改善した先	4,732先
割合 (B/A)	45.1%

経営指標改善先（4,732先）の融資残高推移



【共通ベンチマーク No.2】

- ◆ 十六銀行が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

2021年3月末			
条件変更総数	好調先 (120%超)	順調先 (80~120%)	不調先 (80%未満)
3,223先	95先	103先	3,025先

【共通ベンチマーク No.4】

- ◆ ライフステージ別の与信先数および融資残高（先数は単体ベース）

2021年3月末	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数	24,755先	1,056先	1,619先	14,836先	1,025先	3,225先
融資残高	23,204億円	643億円	1,789億円	16,080億円	957億円	2,129億円

●経営者保証に関するガイドラインの活用状況<2021年度 上期実績>

項目	件数
新規融資件数	10,359件
内、経営者保証に依存しない融資件数(割合)	3,260件(31.4%)
保証契約を変更・解除した件数	848件